

みえ市民活動・ボランティアニュース

2012

8

2012年7月25日発行
通巻164号

ひろげる つなぐ かえる

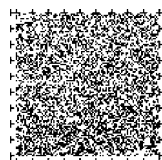


熱中手帖。-これまで×これから- vol.2

志摩いそぶえ会

会長 伊藤 泰子

下の模様はSPコードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。



熱中手帖。

—これまで×これから— vol.2

熱い想いと志摩の
“やい気（やる気）”で
地元を盛り上げたい

志摩いそぶえ会

会長 伊藤 泰子

郷土料理で志摩を元気にしたい

団体を設立したきっかけからお聞かせください。

志摩の観光や独自産業に元気がなくなってきた時期でしたし、今までどおりの活動ではまちおこしに限界があると感じたので、地元にも伝わる“志摩の食文化”を切り口にした、地域活性化のための活動を行う「志摩いそぶえ会」を発足しました。

そこで、地元の郷土料理をいろんな方に紹介するため『きらりレシピ』の制作に取りかかりました。今まで郷土料理のレシピはなかったの、自分たちが昔から知っている料理の他に、志摩市の郷土料理を掘り起こすために、地元の海女さんや漁師さん、お年寄りの方にお話を伺うことから始めました。郷土料理は地元の人にとっては当たり前の料理ですが、レシピにして残すことで、貴重な食文化を継承していく意味もあるんです。

制作で一番苦労したのが、料理を説明するときの

「言葉」の使い方でした。どうしても“志摩の方言”が出てしまっていて、何度も市役所や有識者の方に見ていただきましたが、本当に大変でした。

材料の提供や写真撮影なども、たくさんの地元の方々に協力してもらいました。いろんな人たちに協力してもらったおかげで、1年かけてようやく『きらりレシピ』が完成したんです。

今の「志摩いそぶえ会」があるのは、私たちにパソコンを教えてくださいました先生のおかげで、どのようにして郷土料理の情報を発信していますか？

『きらりレシピ』は会費や寄付などを募って制作したものですから、これ以上印刷しようと思っても作れるかどうか分からないんですね。だから、ホームページがあれば、あまりお金をかけずにレシピを掲載して、もっと多くの人に見てもらえるの…と思っていました。

ただ、メンバーにはパソコンに詳しい者はおらず、「ホームページを作りたいけどパソコンが分からない」とモヤモヤしている時、たまたま南伊勢町から志摩にいられていた方がその話を聞いて、「サポートしますよ」と申し出てくださったんです。相談してから決まるまで10分くらいやったかな（笑）。その方からパソコンを教えてもらえることが決まったんです。

習い始めて2カ月後くらいにブログを始め、レシピも掲載し始めました。いろんなホームページも見ようになって、ある時農林水産省のホームページを見たら、「食と地域の絆づくり」という地域活性化に取り組む事例の募集をしていたんです。そこで、ちょっと勇気を出して応募してみたら、なんと優良事例として選ばれたんですよ！同じく、農林水産省の「食アメニティコンテスト」でも賞をいただきました。これらをきっかけにして、メディアからの取材がたくさん来ましてね。郷土料理を通じた“志摩の食文化”を紹介する機会に恵まれ、志摩のPRにもつながりました。

今では、フェイスブックを使った情報発信も始めています。平成24（2012）年4月に、BSフジの「Table of dreams ～夢の食卓～」で放送された主催イベント「一緒に食べよう。志摩」も、実はフェイスブックのつながりがきっかけで生まれた企画だったんです。BSフジさんと打ち合わせをしてから、開催するまでわずか2カ月と忙しかったですが、当日は大盛況で、約200人のお客様が志摩に来てくださいました。これだけ大勢の方たちが集まるイベントを2カ月で行うのは大変でしたが、来てくださった皆さんの笑顔を見たら、疲れも吹き飛びました。「来年もあつたらぜひ来たい」というありがたいお声もいただき、やりがいを感じましたね。

『きらりレシピ』の制作から始まり、インターネットによる情報発信を行ったおかげで、“志摩の食文化”と郷土料理の知名度を上げることができました。うれしいことに、地元特産物の需要も増えて、価値も上がったんですよ。今の「志摩いそぶえ会」があるのは、私たちにパソコンを教えてくださった先生のおかげに他なりません。

志摩市を一つの“商店”として売り込んでいきたい

これからどのような活動を続けていきたいとお考えですか？

ボランティアやまちおこしといった活動は、準備にかかる時間など、目に見えない部分で苦勞することが多いため、熱い想いがないと続けられません。それでも、私たちがここまで来られたのは、志摩の気質でもある“やい気（やる気）”のおかげやな。

私たちは「志摩市」を一つの“商店”として考えています。志摩市全体を売り込むことで、自分たちの地域も潤っていくと思うんです。これからも、志摩でしか手に入らない特産物をPRすることで、志摩市の価値を今よりもっと上げていきたいですね。そのためには、地元の人々が足並みをそろえて、志摩の“やい気”で盛り上げていくことが必要不可欠だと思います。

また、子どもたちにふるさとの味を残していきたいので、学校の「食育」の授業などを通じて、郷土料理を伝えたいと思っています。地元の郷土料理を“食べる”ことは、子どもたちにとって、地域を守ることにつながる大事なことですからね。



慶事・弔事を問わず、さまざまな場面で重宝される“てこね寿司”。一つひとつにおもてなしの心が込められている。

DATA

志摩いそぶえ会

住 所 〒517-0703
三重県志摩市志摩町和具 524
T e l 0599-85-4567
F a x 0599-85-6336
E - m a i l omotenasioosima@yahoo.co.jp

ホームページ http://www.izumi-soft.co.jp/~scoal/isobue_koushiki/index.html
代 表 者 会長 伊藤 泰子
団体設立年月日 平成 15 年 11 月 1 日
会 員 数 28 人
会 費 6,000 円

助成金情報



市民活動



環境



協働



まちづくり



福祉



芸術



市民活動

第10回MPドリーム助成先募集

受付期間 8月20日(月) 17:00 必着

対象団体 三重県内に活動拠点を置くボランティアグループ。
ただし、総収入額に対する国、地方公共団体等の助成の割合が50%以上、または、総支出に対する人件費の割合が50%以上のグループは対象外。

対象活動 2013年1月1日～6月30日までに実施(終了)する下記の事業

- ①学習会・研修会の開催
- ②調査・研究の実施
- ③福祉教育・ボランティア啓発の実施
- ④ボランティアグループによる先駆的・モデル的活動
- ⑤器具・機材の購入
- ⑥その他

助成金の額 1グループ 20万円以内(40グループ以内)

※申請する事業の10%以上は自主財源とする

応募方法 HPより申請用紙をダウンロードし必要事項を記入の上、指定の書類を添付して事務局宛て郵送。

※詳細はHP参照

問合せ先 三重県遊技業福祉連合会 事務局

〒514-0006 津市広明町 328

Tel 059-221-1677 (山川・小浜)

Fax 059-227-7332

HP <http://www3.ocn.ne.jp/~m-yuukyo/>



環境

コープみえ

2012年度環境キャンペーン寄付先団体募集

受付期間 8月31日(金)

対象団体 ①代表者、所在地、運営規約が定まっている団体・グループ

②申請時において1年程度の活動実績がある市民団体やNPO法人とし、営利を目的とする団体やNPO法人等の連合体団体は対象外

③環境活動の分野において、コープみえと連携できる可能性のある団体

対象活動 地球温暖化防止活動、地域環境や生物多様性の保全活動、4R(リサイクル、リフューズ、リユース、リデュース)の推進活動、環境教育・調査研究・その他環境活動

助成金の額 原則1件10万円を上限。内容に応じた少額助成も実施。

※公的補助を受けている場合、他の機関の助成を受けている場合でも、その活動内容の必要性によって寄付の対象とする。申請の際、他機関からの助成の有無を明記のこと。

応募方法 HPより環境活動寄付金申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、指定の書類を添付して事務局宛て郵送。※詳細はHP参照

問合せ先 環境キャンペーン事務局(組織運営部)

〒515-0001 松阪市大町字北堀田 273-2

生活協同組合コープみえ内

Tel 0598-51-4045 (橋本)

HP

http://www.coop-mie.jp/info_riji/data1/120622-200853.html



協働

第7回「企業 & NPO 協働アイデアコンテスト」募集

受付期間 エントリー期限 7月31日(火)

アイデア応募 8月31日(金) 18:00 必着

対象団体 中部・北陸9県(富山・石川・福井・長野・岐阜・静岡・愛知・三重・滋賀)に所在するNPO(法人格の有無不問)

応募内容 企業とNPOがお互いの得意としている分野を出し合い、不得意な分野を補充し、協働することにより社会にインパクトを与えていく事業が展開できるアイデアを募集(新規協働事業に限る)

助成金の額 最優秀賞 20万円(1団体)

優秀賞 10万円(1団体)

特別賞 5万円(1団体)

奨励賞 3万円(2団体)

※NPOと企業との協働事業が成立した団体には、追加助成金10万円を贈呈

応募方法 HPよりアイデア応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、募集係宛て郵送(E-mailでも可)。

問合せ先 (特活) パートナースhipサポートセンター(PSC)

「企業 & NPO 協働アイデアコンテスト」募集係

〒464-0067 名古屋市中区池下1-11-21

サンコート池下4階

Tel 052-762-0401 Fax 052-762-0407



info@psc.or.jp

HP

http://www.psc.or.jp/03_66.html



まちづくり



福祉



芸術



環境

東海ゴム『TRY 夢・街・人づくり助成金』

～まちづくり応援プログラム～ in 松阪・明和・多気・大台

受付期間 8月1日(水)～8月31日(金) 当日消印有効

対象団体 公益的・社会的な活動を持続的に行う市民活動団体(法人格の有無不問)で、以下の要件を満たす団体。

- ・3名以上の会員で組織し、継続した活動をすでに行っている(またはこれから行っていく)団体であること。
- ・代表者や運営方法が規約または会則で決まっていること。
- ・申請した事業を適切に実施できる能力を持った団体であること。または、能力があると認められる団体であること。

対象活動 ・松阪広域(松阪市・明和町・多気町・大台町)で行われる公益的な社会貢献活動であり、応募団体が主催する事業であること。

・東海ゴムが重点的にとり組む下記5つの分野、ならびに「2つ以上のセクターが連携した事業」(NPOと企業・行政・学校など)のいずれかに該当すること。

- ①障がい者福祉に関する事業
 - ②文化・芸術の振興を図る事業
 - ③青少年の健全育成を図る事業
 - ④安心・安全な社会づくりに関する事業
 - ⑤環境との共生を図る事業
- ※詳細はHP参照

助成金の額

夢づくりスタート部門 上限5万円(3団体)

三重県 NPO 法人活動実態調査報告 2

Ⅱ 調査結果

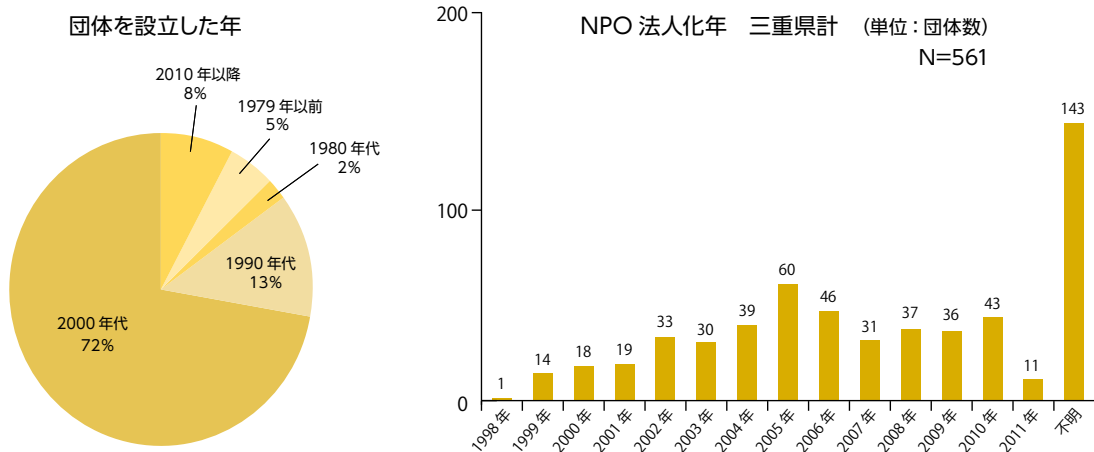
(1) NPO 法人の設立と現状

今月号は、「NPO 法人の設立と現状」の中から「NPO 法人数の年次推移」と「団体の設立年」を抜粋し、ご紹介いたします。

三重県内における NPO 法人化した団体は、平成 17 (2005) 年に増加のピークを迎え、以降も安定して増加しています。三重県のまとめによると、平成 23 年 3 月末日現在では 561 団体 (内閣府所管法人を含む) ですが、平成 24 年 3 月末日現在では 618 団体に増えています。

今回の調査対象である、三重県内の NPO 法人 (561 団体) の内、約 80% が 2000 年代以降に設立されています。一方、NPO 法人制度ができる平成 10 (1998) 年以前から任意団体として活動している団体は、全体の 2 割弱程度を占めています。

また、桑名、四日市の県民センター管内では、1980 年代以前から活動している団体が 1 割弱存在しており、継続性のある団体が相対的に多いというデータも出ています。



調査結果の詳細については、『三重県 NPO 法人活動実態調査報告書』をお読みいただくか、三重県環境生活部 男女共同参画・NPO 課 NPO グループ内「三重県 NPO 法人活動実態調査事業」のページをご覧ください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/NPO/jittai.htm>

次号は、「公益活動の実践状況」から抜粋したものを掲載する予定です。

街・人づくり部門 上限 10 万円 (2 団体)

※優秀事業には別途、奨励金 3 万円を交付

応募方法 HP から申請書類をダウンロードし必要事項を記入の上、提出書類を添付して郵送、または直接持参 (E-mail・Fax 等は不可)。

問合せ先 松阪市市民活動センター 事務局
〒515-0084 松阪市日野町 788 カリヨンプラザ 3 階
Tel 0598-26-0108 (石丸・澤)
Fax 0598-25-3803

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

HP <http://www.katsudou.com/>

○事前説明会…8月3日(金) 19:00～

松阪市市民活動センターにて ※要申込み

環境

平成 25 年度 NFD one leaf fund 募集

受付期間 8 月 31 日 (金) 当日消印有効

対象団体 対象活動を行う団体・個人

(日本フラワーデザイナー協会の会員・非会員は不問)

対象活動 ①植物保護活動

日本古来の植物種、地域固有種、絶滅危惧種等の保護・増殖等に関する公益的な活動

②自然保護・環境保全・環境福祉の調査・研究

日本の希少植物種の保護や自然景観・環境保全・環境福祉への貢献が期待できる調査・研究活動

助成金の額 総額 300 万円、1 件当たり 80 万円を限度とする。

応募方法 HP より応募要項をダウンロードし「平成 25 年度 NFD one leaf fund 申請書」に必要事項を記入の上、指定の書類を添付して、必要部数を簡易書留等の安全かつ正確な方法で送付。※詳細は HP 参照

問合せ先 公益社団法人 日本フラワーデザイナー協会

〒108-8585 東京都港区高輪 4-5-6

Tel 03-5420-8741 (梶原・相川)

HP <http://www.nfd.or.jp/nfh09.htm>

E-mail **HP** ホームページ

募集とご案内

CSR 検定プレ講座

「CSR 検定」で会社を変える ～万協製薬(株)松浦社長編～

前回の CSR 検定を従業員と共に受検して、見事合格された万協製薬(株)の松浦社長を講師に招き、CSR 検定プレ講座を開催します。中小企業でも熱心に CSR に取り組む理由や、松浦社長流の CSR 検定に向けての勉強法をお話ししていただきます。

日時 8月7日(火) 13:00～17:00

場所 松阪商工会議所 3 階 第一研修室

対象 CSR に関心のある企業、行政、NPO の方

参加費 2,500 円 (テキスト代含む)
※要申込み

問合せ先 (特活) M ブリッジ
Tel&Fax

0598-26-0508 (桑田・青木)

✉ csr@tsutaetai.jp

HP http://m-bridge.jp/

絵本の読み聞かせ講座・パソコン講座

～絵本は子どもと大人の心の 栄養剤! もっと楽しみま しょう～

絵本は子どもと大人の心の栄養剤で、豊かな心や人格の基礎をつくり、コミュニケーション能力や想像力を育てます。読み聞かせボランティアをしたい方、自分の子どもや孫に読み聞かせをしたい方に、絵本の楽しみ方や読み聞かせのコツを JPIC 読書アドバイザー 木村由美子さんに教えていただきます。

日時 8月25日(土) 9:30～11:30

対象 読み聞かせの初心者、読み聞かせを始めようと考えている方
読み聞かせの基本を知りたい方

パソコン講座

「これから始めたい人のための 基礎講座」

“パソコンを触ったことも無いし、どんなことができるのかも知らないけれど、パソコンってどんなものなのか興味があって勉強してみたいと思われる方”を対象とする基礎講座です。

①パソコンとは?

(そもそもパソコンって何?)

②パソコンで何が出来るの?

③パソコン購入時のポイントや注意点など

講師 麻生 善博さん

日時 8月30日(木) 10:00～11:30

場所 白子コミュニティセンター
(鈴鹿市江島本町 13-37
Tel 059-386-5397)

参加費 無料 ※要申込み

問合せ先 すずか生涯学習インストラクターの会
Tel 090-8864-0211(一尾)

✉ tka-ichi@mecha.ne.jp

ごみゼロ社会の実現を目指して

講演会「生ごみから有機資源へ」

家庭の可燃ごみから生ごみを有機資源として活用。「ごみ減量講演会」が行われます。

講師 岩名 昭文氏

(特活) 環境研究所 豊明 理事

日時 8月26日(日) 13:30～16:30

場所 東員町保健福祉センター
1 階ホール
(員弁郡東員町大字山田 1600
Tel 0594-86-2821)

参加費 無料・申込不要

主催 (特活) 生ごみリサイクル思考の会

共催 東員町

後援 三重県・桑名市・いなべ市・木曽岬町

問合せ先 Tel 0594-76-2262 (エコの館)

HP http://www.risaikuru.or.jp/sab8/index-8htm.html

市民活動団体ライズ

WEBライター・WEB デザインほか ボランティア募集

ライズは 2006 年 9 月より紙媒体として第 17 号まで発行してまいりましたが、紙はコストも掛かりますし、作ることが非常に大変ですので、WEB 配信しようと準備を始めました。しかし、私 1 人では分からないことも多いので手伝って頂く方を必要としています。

現在ライズでは、WEB ライターや WEB デザイン、文字入力などのボランティアを募集しています。

① WEB ライター

・パソコンで文字入力ができる方
(仕事内容) 希望地にて競技の取材や選手へのインタビューと写真撮影・記事作成

② WEB デザイン

・パソコンで WEB デザインができる方
(仕事内容) 集客 UP できる WEB デザイン作り

③ 文字入力

・パソコンができる方 (片手でゆっくりでも可)

(仕事内容) “原稿をパソコンで入力する” 入力作業

④ 広報

・営業の得意な方
(仕事内容) 市民活動団体ライズの PR・スポンサー探し・スポンサーとの交渉

対象 障がい者のスポーツに興味がある方

(年齢・性別・障がいの有無不問)

応募方法 E-mail で連絡

問合せ先 市民活動団体ライズ (代表 有竹)

✉ sp7u2p79@song.ocn.ne.jp

「企業×NPO」連携・協働事例を募集!

～企業・NPO がコラボした“地域を支える活動”を集めて報告書に掲載します～

これからの地域づくりにおいて、地域課題に取り組む NPO は地域の担い手として期待されています。

また近年では、企業も「CSR (企業の社会的責任)」の一環として、地域貢献や環境保全活動などを実施し、地域社会に参画する機会が増えています。

そんな中、同じ地域で活動する NPO と企業が連携・協働した活動が全国的に増えています。NPO は連携することで、活動や事業の拡大、知名度の向上、企業も社会活動の拡大などが考えられます。

そこで三重県での連携・協働の事例を募集しています。お寄せいただいた情報は、報告書にまとめ、県の HP にも掲載を予定しています。企業、NPO、市民へ広く周知し、三重県内での企業と NPO の連携を推進する土壌づくりと考えています。

地域のことを想い、企業と NPO が連携・協働をしている事例をご存知の方、ぜひ情報をお寄せください。

募集内容 三重県内で、NPO と企業が一緒に地域づくりを進めている (進めていた) 取り組み事例
※自薦・他薦、NPO 法人格の有無不問

応募方法 E-mail または Fax、郵送にて受付
※詳細は HP 参照

応募締切 8月31日(金) 必着

問合せ先 (特活) M ブリッジ

〒515-0084 松阪市日野町 788
カリヨンプラザ 1 階

Tel 0598-23-8400 (石丸)

Fax 0598-23-8488

✉ csr@tsutaetai.jp

HP http://m-csr.jimdo.com/kyoudoubosyu/

特定非営利活動促進法改正によるNPO法人の定款変更について

平成 24 年 4 月 1 日、改正特定非営利活動促進法が施行されました。それに伴い、すべてのNPO法人で定款の変更が必要になりますので、下記書類を三重県NPOグループあてにご提出ください。

提出書類

①定款変更認証申請書(※)
総会の議事録の写し
変更後の定款

②定款変更届出書(※)
総会の議事録の写し
変更後の定款

(※) 今回の法改正に伴う定款変更は、認証申請が必要な事項①と届出で済む事項②がありますので、各1部ご提出ください。下記ホームページに記入例が掲載されていますので、それをダウンロードしてお使いいただくと便利です。

主な変更箇所

事項	現行	変更後	備考
特定非営利活動の種類①	号数を記載	活動の種類名を記載	号数しか記載されていない場合のみ変更
総会の権能①、事業計画及び収支予算②、事業報告及び決算②	収支予算 / 収支決算	活動予算 / 活動決算	字句の変更
議決、議事録①		みなし総会決議の導入	みなし総会決議を導入する場合のみ変更
定款の変更①	軽微な事項を除いて	事項に該当する場合は	字句の変更

問い合わせ・書類提出先

三重県環境生活部 男女共同参画・NPO課 NPOグループ
〒514-0009 三重県津市羽所町 700 番地 アスト津 3 階 Tel 059-222-5981 Fax 059-222-5984
定款変更に関するホームページ <http://www.pref.mie.lg.jp/NPO/houjin/teikan.htm>

「第 2 回三重県新しい公共円卓会議」が開催されました

平成 24 年 6 月 23 日に、アスト津 3 階のみえ県民交流センターイベント情報コーナーにおいて、「第 2 回三重県新しい公共円卓会議」が開催されました。前回に引き続き、事前に県内 8 つの地域で「地域円卓会議」を開催し、その内容をもとにした議論が行われました。

テーマ

- ①企業の社会貢献活動と市民活動とのつながりについて
- ②市民活動の財源確保について



第 2 回 三重県新しい公共円卓会議のようす

①のテーマでは、NPO 等が抱く企業への期待、企業が社会貢献活動を行う際に地域から求められるもの、地域に根づく企業の現状など、企業、地域、NPO それぞれの視点を軸に、さまざまな角度から意見が交わされました。

②のテーマでは、NPO が継続的に活動するための財源を、どのように確保するのかが話し合われました。NPO の「人件費」に対する考え方など、“人が動く”際に発生する費用をどのように社会に求め、誰が負担し、確保していくのかが話し合われました。

「新しい公共」の担い手として期待されている NPO ですが、活動の継続性に大きな課題が残されています。NPO が地域で課題を解決するためのサービスを、人材を確保しながら継続して提供し続けるためにはどうすれば良いのか。そして、NPO と企業が地域のために手を取り合って活動していくためにはどうすれば良いのか。今回の円卓会議の議論で浮き彫りとなったこれらの意見を、今後策定される「新しい公共推進指針（仮称）」に活かします。

次回予告

「第 3 回三重県新しい公共円卓会議」は
平成 24 年 9 月 1 日（土）14:00～16:00
みえ県民交流センター「イベント情報コーナー」
（津市羽所町 700 番地 アスト津 3 階）で開催予定です。

【情報を提供していただく皆様へ】

市民活動・ボランティアニュースの原稿用フォーマットができました！掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mail または Fax にて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要事項を入力の上、毎月10日までにお送りください。
- (2) E-mail は件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

ホームページ 原稿用 フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

<http://www.mienpo.net/center/>

E-mail center@mienpo.net Fax 059-222-5971
転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者：みえNPO ネットワークセンター」に連絡してください。

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保で融資！

対象：三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくは TEL059-354-7130（審査部）まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



三重銀行

NPOのための なんでも相談会

これから活動を始めたい、団体の運営についての悩み、
会計帳簿のつけ方は? 職員を雇う時の手続きは? 助成金を
とりたいけど... など、NPO に関するご相談に応じます。
※抽選のため、相談日の 1 週間前にはお申込みください。

【日 時】 2012 年 8 月 10 日 (金)

13:30 ~ 14:30

※上記時間帯 1 団体のみとなります。

【対 象】 NPO 法人設立を考えている団体や個人、
NPO・中間支援センタースタッフ、
NPO・市民活動に関心のある市民など

【相 談 員】 特定非営利活動法人みえきた市民活動センター
理事長 服部則仁

【場 所】 みえ県民交流センター (アスト津 3 階)

【お申込み先】 みえ市民活動ボランティアセンター
Tel 059-222-5995 Fax 059-222-5971
E-mail center@mienpo.net

NPO相談

日頃受けている相談内容から順次、ご紹介していきます。

Q 平成 24 年 4 月 1 日から施行された改正特定非営利活動促進法による、
NPO 法人の代表権に関する登記事項の変更について教えてください。

A 特定非営利活動促進法では、現在の定款に「理事長 (代表理事) はこの
法人を代表する」等の定めがある NPO 法人 (ほぼすべての NPO 法人) は、
法務局で代表権を有する理事以外の理事の「代表権喪失」の登記を、平
成 24 年 10 月 1 日までにしなければなりません。また、この登記をする
までに他の登記をするときは、同時に「代表権喪失」の登記をしなければ
なりません。期限までに手続きを行わないと、過料 (20 万円以下) に
処せられることがありますので、必ず期限内に手続きを行ってください。

【おすすめのサイト】

法務省ホームページ

HP http://www.moj.go.jp/MINJI/minji06_00067.html

【問い合わせ先】 津地方法務局法人登記部門 Tel 059-228-4559



県民交流センターの一角にある図書コーナーでは、
NPO、協働、ボランティア、福祉、環境、防災など、い
ろいろな分野の活動に役立つ本や資料、ビデオを貸し出
しています。ぜひお立ち寄りください。

(Monthly Selection)

◆ あおもり型コミュニティビジネス人材育成ハンドブック

発行者: 特定非営利活動法人 NPO 推進青森会議
発行: 2011 年

◆ コミュニティビジネステキストブック 実践編

発行者: 特定非営利活動法人 NPO 推進青森会議
発行: 2011 年 3 月

◆ 平成 23 年度 あおもり NPO 法人支援事業報告書

編 集: 特定非営利活動法人 NPO 推進青森会議
発 行: 青森県環境生活部県民生活文化課
発行日: 2012 年 3 月

◆ NPO 法人における「後継者育成・確保の手引き」

平成 23 年度 厚生労働省社会福祉推進事業
「福祉の担い手としての特定非営利活動法人における長期的
な事業の継続およびその核となる後継者人材の育成・確保に
向けた取組の現状と今後のあり方に関する調査研究」成果報告
発行・編集: 株式会社浜銀総合研究所
発行日: 2012 年 3 月



認証した特定非営利活動法人

(2012 年 6 月 10 日 ~ 2012 年 7 月 9 日 認証分)

① 認証団体名 ② 法人事務所の所在地 ③ 活動分野 ④ 認証年月日 ⑤ 代表者

① 特定非営利活動法人 NPO ラポール
みえ美し国塾
② 桑名市野田二丁目 7 番地 8
③ 保健、社会教育、まちづくり、文化、人権、
国際、男女、子ども、情報化社会、
経済活動、職業能力、消費者、その他
④ 2012 年 6 月 15 日
⑤ 理事長 長坂 廣幸

① 特定非営利活動法人 どんと花
② 多気郡明和町明星 938 番地 2
③ 保健、環境、人権、子ども、その他
④ 2012 年 6 月 15 日
⑤ 理事長 川村 重樹

① 特定非営利活動法人 ぴーす
② 鈴鹿市長太新町 3 丁目 14 番 26 号
③ 保健、人権
④ 2012 年 6 月 15 日
⑤ 理事長 宮田 嘉尚

① 特定非営利活動法人 たんぽぽの会
② 伊賀市柏野 117 番地
③ 保健、まちづくり、人権、その他
④ 2012 年 6 月 21 日
⑤ 理事長 藤岡 良壽

① 特定非営利活動法人 サポートネット
三重会
② 四日市市生桑町 1642 番地 46
③ 保健、人権、その他
④ 2012 年 6 月 21 日
⑤ 理事長 山路 晴朗

① 特定非営利活動法人 伊賀有機農産供
給センター
② 伊賀市治田 5413 番地
③ 保健、社会教育、まちづくり、環境、人権、
子ども、職業能力
④ 2012 年 6 月 28 日
⑤ 理事長 松井 佳昭

① 特定非営利活動法人 シー・ドリーム
② 桑名市新西方 5 丁目 197 番地
③ 保健、社会教育、人権、職業能力、
その他
④ 2012 年 7 月 4 日
⑤ 理事長 夏目 光章



「NPO から寄せられた募集とご案内コーナー」の原稿締切は前月 10 日です。掲載希望の方は 10 日までに情報をデータでお送りください。(詳細 6 ページ)

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】津 市) みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三
重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市) 桑名市市民活動センター (いなべ市) いな
べ市市民活動センター (東員町) といういんボランティア市民活動支援センター (四日市市) 四日市市
市民活動センター/四日市大学 (亀山市) 亀山市市民協働センター (鈴鹿市) 市民ネットワークすずか
のぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市) 松阪市市民活動センター/三重中京大学 (伊
勢市) いせ市民活動センター/皇学館大学 (鳥羽市) 鳥羽 NPO ネットワークセンター・結 (志摩市) 志
摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター (名張市) 名張市市民活動支援センター/エコリ
ート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市) 伊賀市市民活動
支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市) 東紀州コミュニティデザイン (明和町) め
いわ市民活動サポートセンター (南伊勢町) 南伊勢町町民文化会館 (紀宝町) 紀宝町ボランティア市
民活動センター

【地域の社会福祉協議会】 県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】 百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下 JA/バンク各店/
メディカルー光各調剤薬局

【行政機関等】 三重県庁県民ホール/三重県地域機関 (各県民センター [桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊
勢、伊賀、尾鷲、熊野]) /三重県米町庁舎 (情報公開窓口) /三重県総合医療センター/三重県立一志病院/
三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/
三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター『フレンテ
みえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重
県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協
賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

東海ろうきん
健全・安心・貢献

JAバンク
三重県下 JA/JA 三重信連



環境にやさしい植物油インキを使用しています。